

令和6年度 家庭教育学級の学習の足跡

第	テ ー マ	
4 回	「親子で作って走らせるホバークラフト」	
講 師		参加者数
防府市青少年科学館ソラール 科学教教育普及指導員 岡本 興道さん		児童4名 大人2名
防府市青少年科学館ソラール科学教育指導員 岡村 興道さんをお招きして、親子でホバークラフトを作って走らせる学習を行いました。 はじめに空気を蓄えるスカート部分を大型のビニル袋を切り抜いて作ります。接地部分と船体部分では切り抜きの大きさが異なることや角が楕円形であること、はさみの刃にビニルが挟まってしまうなど、児童にとっては簡単ではありませんでしたが、保護者の適切な支援のもと、なんとか切り抜くことができました。続いて船体基盤とスカートの取付です。空気漏れが起きないように講師の岡本先生も一緒に児童、保護者と共に3人がかりでぴたりと貼り付けていきました。ここが全行程中、最難関の工作でした。さらに船体板の上に浮上用と推進用の2種類のプロペラ付モーター、電池ボックス、スイッチなどをそれぞれの支え板を組み合わせながら取り付けていきました。最後に電池をセットしました。 各自、スイッチを入れると軽快なモーター音と共に船体の下でつぶれていたビニル袋のスカートがふくれ、かなりの速度で前進していき、子どもたちからは歓声が起こっていました。公民館廊下を突き当りまで走ったり、まっすぐ走らない理由を考えたりと、ホバークラフトの工作と動きの仕組み、改善点などを体験を通して学び考えることができていました。		